第263号 2018(平成30)年 1月31日 発行

潟司教座聖堂において離任ミサと感

の方が駆けつけ、

聖堂は200 教区内外から多

編集・発行 カトリック新潟教区広報委員会 〒951-8106 新潟市中央区東大畑通1-656 TEL 025-222-7457 FAX 025-222-7467



菊地大司教様からはミサの中でもた を超える信徒で一杯となりました。

くさんのお言葉をいただいています

あらためて「新潟教区を離れる





2000人を超える信徒に見守ら るなか荘厳に執り行われました。 功司教を東京大司教に任命しまし 25日正午 新潟教区では12月9日13時より 教皇フランシスコは2017年10 着座式は12月16日11 ・ラル聖マリア大聖堂にて (日本時間午後8時) 時から東京

りますが、あらためて新潟教区管理 みてください。 座にともない新潟司教座は空位とな 希望と、祈りのメッセージに触れて なお、菊地司教様の東京大司教着

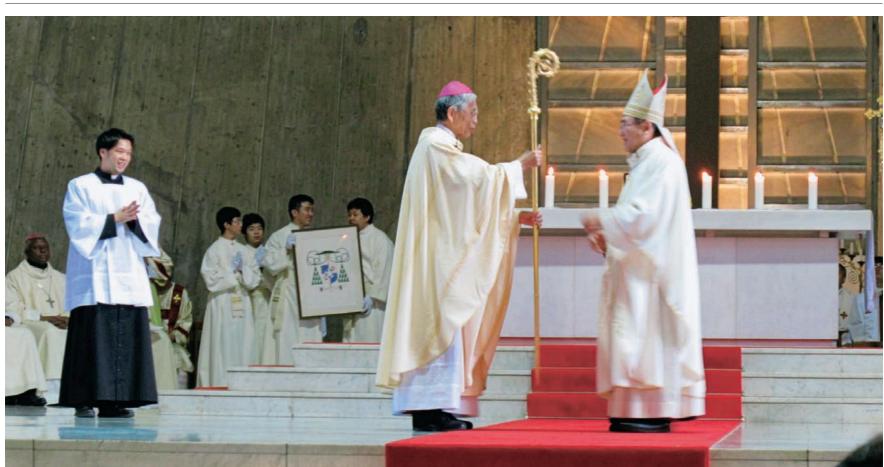
教区在任13年間に遺された歩みと、

年11月26日発行)を掲載いたしま

いま一度、菊地大司教様の新潟

にあたって」の司教文書(2017

者として任命されましたことをお知



2017年12月16日 着座式



2017年12月9日 離任式 新潟司教座聖堂にて



東京カテドラル聖マリア大聖堂にて 2017年12月16日 着座式

新潟教区を離れるにあたって

と、実感させられます。そして、こ 描いているようには決してならな されています(コヘレト3章1節) 事にはすべて定められた時がある」 の10月25日に、わたしは再びそのこ に直面するとき、結局わたしたちの い。そう思い知らされるような現実 人生は、神の御手の中にあるのだ 旧約聖書コヘレトの言葉にそう記 わたしたちの人生は、自分で思い 「何事にも時があり、天の下の出来

受理され、その後任の東京大司教と して、わたしを任命されました。 トロ岡田武夫大司教様の引退願いを とを実感させられました。 わたしは、自分の力の足りなさを 教皇様は10月25日、東京教区のペ

霊の働きによって神様の護りと導き 痛感しながらも、そして新しい挑戦 よるこの任命を受けることにいたし があることを信じながら、教皇様に に直面して怖じ気づきながらも、聖

あかしし、ともにキリストに従う道 を歩み、ともに祈り、ともに福音を 教として受け入れ、ともに信仰の道 やってきたわたしを、この教区の司 司教となる以前に新潟教区内で働い 潟教区の出身者ではありませんし、 年の時間が流れました。わたしは新 として叙階を受けてから、すでに13 司教様の後を継いで新潟教区の司教 を歩んでくださった新潟教区の皆様 た経験もありません。13年前に突然 2004年9月20日に、佐藤敬 心から感謝申し上げます。

> す。本当に感謝申し上げます。 者としての司教職を続けることがで 力の足りないわたしが、使徒の後継 霊性においても、また人間としても 祈りによる支えがあったからこそ、 きました。皆様のお祈りのおかげで ただきました。皆様のそのようなお 方から霊的花束を記した色紙をい 教区内の多く

こそ、司教は職務を果たすことがで いてくださる教区司祭団があるから 会のために、そして神様のために働 します。少ない人数で、これだけ多 族として働きを共にし、また支えて やってきた司教を快く受け入れ、家 潟教区司祭の皆さん。

修道会から くの責任を背負い、教区のため、 くださったことに、心から感謝いた 教区の司祭団、特に仲間である新

謝申し上げます。皆様のお祈りの力 の献身的な働きと毎日のお祈りに感 感してきました。 には、大きなものがあると、日々実 修道者・奉献生活者の皆様にも、 またこの教区におられるすべての そ

リーダーからは、わたしはほど遠い 俺についてこい」というタイプの に立って、旗を振りながら、「さあ、 今でもそれほど変わってはいないと ありました。その性格は、基本的に できない、引っ込み思案な子どもで で、友達の家に遊びに行くことすら 人間だと思います。 わたしは、小さい頃から人見知 ですから、みんなの先頭

を、 き気がつくと何か変化が起きてい しずつ少しずつ歩みを進め、あると じっくりと時間をかけながら、 そのようなゆっくりとした道 いつも選んできました。できる

8月のわたしの霊名タルチ

思います。でもこれが、 のリーダーシップです。 の13年は物足りなくあったことだと 早い改革を期待された方々には、こ 限り関係する多くの方の意見に耳を んできました。ですから、大胆で素 いう、時間のかかる道を、いつも選 可能な限り合意を形成すると わたしなり

していくことにしております。 してこれからも東京教区大司教とし 職のモットーとして選びました。そ の言葉と行いを、ゆるしてください。 13年間のわたしの至らなかった数々 なかったと思います。どうか、この しは「多様性における一致」を司教 の至らない言葉や行いで、傷つけて しまったり失望させたことも少なく 新潟の司教に叙階された時、わた 人間関係の中にあっては、わたし 同じ言葉を司教職のモットーと

導かれるように、どうぞこれからも

がら、一致させることには努力が必 こと、それ自体は割に容易でありな まれてきます。しかし多様性を保つ 多種多様な部分が存在して、そうし に、キリストの体である教会にも て初めて生き生きとした共同体が生 一つの体に様々な部分があるよう

ばれる人、様々な聖人の霊性や運動 様々な側面からの多様性が存在しま だといいながら、教会共同体には が見受けられます。 教区共同体にも、実に豊かな多様性 体によって結ばれる人。この小さな 側面でも、 文化の違い、考え方の違い。信仰の す。秋田・山形・新潟の地域の違 もとに結ばれる人、聖霊のもとに結 にはじまり、出身国の違い、言葉や 新潟教区にあっても、小さな教区 霊性にあってマリア様の

それぞれの部分がその多様性を保

ちながらも、新潟教区全体として本 うに、それぞれのカリスマを大切に ける多様性が消え去ることのないよ しながらも、全体としての一致へと せっかく存在している新潟教区にお 必要です。 とが大切です。時として一致のため うと、まだまだ努力が必要だと思い に、自らの立場を犠牲にする勇気も つも、互いに譲り合い理解し合うこ カリスマの独自性を強調しつ 神様からの恵みとして

ますが、その日から新潟の司教座は 札幌教区の教区管理者を務めていた されるまでのほぼ4年間、わたしが ます。札幌教区の勝谷司教様が任命 の責任者を、「教区管理者」と呼び 座が空位となるこの期間の教区運営 どうしても時間がかかります。司 教皇様が判断されます。ですから、 さんの意見もうかがい、最終的には 選定が行われた後、日本の教会の皆 まるのです。福音宣教省で候補者の 潟司教を選任するための手続きが 空位となります。これから新しい 日まで、新潟の司教としてとどまり 京教区での着座式が行われる12月 なければなりません。わたしは、 努力を続けてください。 もう一つ皆様にお祈りをお願い

い司教が一日も早く任命されるよう 後日発表されることになります。 に、皆様のお祈りをお願いいたし この新潟教区に、新しくふさわし

では12月11日頃に居所を東京大司教 教会で離任式ミサを行い、 着座式を前に、12月9日には新潟 今の予定

> ざいました。 ださり、皆さん本当にありがとうご 13年間、わたしと歩みを共にしてく 館に移すことを考えています。この

ます。 よう、お祈りいたします。 とりおひとりの上に豊かにあります りに包まれた教区であると思ってい 新潟教区は、特に聖母マリアの 2017年11月26日 神様の豊かな祝福が、皆様おひ マリア様の取り次ぎによっ

新潟司教 タルチシオ 菊地 功



東 16



離任ミサ集合写真

合

の集い

土崎教会 石崎

した。 の29名で、 2名と新潟教区の女性1名が欠席) 各教区から男女1名ずつ(那覇教区 でワークショップなどが行われま る」というテーマを掲げ、2泊3日 れた「新福音化の集い」に参加させ ていただきました。参加者は全国の 日本カトリック会館で開催さ 10 月 20 日 「日常の中で福音を生き (金) (2₂ 日

セージを送るという「宿題」 かについて、全国に励ましのメッ 年・京都)以降の動きを十分分かち 議」(NICE/第1回は1987 れた理由は、「福音宣教推進全国会 主催者によると、この集いが開か い、福音と社会をどう結び付ける 一が日本

利巳 $\widehat{\exists}$ は、「1日目のプログラムの際に、 せられました。また、10月6日に 判用紙1枚程度のレポート提出が課 れていますか」について、共にA4 に関してどのような取り組みが行わ 範囲、知っている範囲で、福音宣教 ために、「①ご自身の日常生活の中 プログラムをスムーズに進行させる ある諏訪榮治郎司教様から、当日の 半ばには新福音化委員会の委員長で がはずみ、真剣に討論しました。 が、初日からすっかり打ち解け、 目的とのことでした。 員会に課せられていたためで、 カトリック司教協議会の新福音化委 た活動の紹介」。「②あなたの見える ために、まず現実の声を聞くことが 参加者は全員、ほぼ初対面でした 6月半ばに参加要請があり、 福音を生きることを念頭に置い

されました。 社会に開かれた教会への歩みを説明 カン公会議から「NICE」に至る、 ありました。大司教様は、第2バチ ある岡田武夫大司教様の基調講演が 分から新福音化委員会の担当司教で から開会セレモニーがあり、 初日は13時からの受付の後、14時 14 時 15

食後は19時15分から での分かち合いが行われました。 等をポイントにしながら、グループ 力になったか」「何が困難であった後、発表者の話を受けて「何が原動 で私を含む3人の発表があり、その 福音・信仰への奉仕」というテーマ か」「どのような手助けがあったか」 16時からは「私が引き受けてきた |教会で私が自

那覇教区司教に

ウェイン・バーント神父を任命

2017年12月9日、カプチン会の ウェイン神父(与那原教会主任司祭)

を那覇教区新司教に任命しました。 司教叙階式は2018年2月12日14

時、カトリック安里教会にて行われ

からの「晩の祈り」をもって初日の プログラムは終了となりました。 いての分かち合いがあり、 分なりにがんばってきたこと」につ

を探る」をテーマにグループでの分 分から「社会と教会の新しいパイプ に関する3名の発表があり、15時45 げました。午後からは「私の見える かち合いと全体発表がありました。 範囲、知っている範囲での福音宣教_ クショップがあり、 分析する のいいところ」を書き出して比較・ 「知っている人の悩みや問題」「教会 2日目は7時からミサ、 最終日は、9時から「新たな福音 9時からグループに分かれて 「福音マーケット」のワー 全体発表につな 朝食の

とともに、 けて大切にしたいキーワードを抽出 とめた言葉の中から、新福音化に向 せていただいたことを感謝するば ることができた集いでした。 遣ミサをもって解散となりました。 する作業を行い、10時30分からの派 したが、分かち合いの大切さを知る びっしりと詰まったプログラムで 福音宣教の使命を強くす

化に向けて」について前日までにま

緊張が高まる中での参加でした。

の諏訪司教様からのご依頼をお伝え

たします」というメールが届き、

ポート①の発表をお願いしたいと



8月

教会・糸魚川教会協力(六本木修

道院) = フランシスコ会

▼元田

勝哉師

高田教会・直江

2017年12月1日付

内はこれまでの任務等

司

《長岡地区》

福音マーケット

会助任) = 神言修道会 《教区外への転出》

▼ジョジャッパ・パサラ師

田

カトリック新潟教区信徒大会のお知らせ

標記大会の概要が決まりましたのでお知らせします。

記

- 1. 期日 2018年9月29日(土)~30日(日)
- 2. 会場 ホテルサンルーラル大潟 (「いなほ」発着時刻に合わせ、バスで送迎します。) 〒010-0441 秋田県南秋田郡大潟村北1-3 Tel 0185 - 45 - 3332
- 3. テーマ 「愛の喜び」
- 4. 参加費 10,000円 (1泊2食、親睦交流会費、資料費込)
- 5. プログラム

29日 (土)

14:40~ 受付

開会セレモニー ~基調講演 15:15

16:30 小グループによる分かち合い

18:00 親睦交流会

30日(日)

9:00 体験発表

11:00 感謝の派遣ミサ

12:00 閉会セレモニー ~解散

以上

はじめまして

す。そのような場所に、協力司祭と の召命の原点、ともいえる場所で の故郷、であり、、修道司祭として ですので、私にとって上越は、第二 の下で過ごさせていただきました。 シ神父様(フランシスコ会)の指導 での約3年間、上越(柏崎) のバッ を卒業してから修道会に入会するま

して司教様と管区長様より任命をお

スコ会の修道司祭であるトマス元田 に異動の任命をいただいたフランシ

応えたいとも思っております。 いを不思議に思うと同時に、全力で ます。また、このような神様の計ら 受けしたことを神様に感謝しており

信者の皆様が喜びをもって

(もとだ

まさや)と申します。

去年の11月から、上越の高田教会

長岡地区

新任司祭の紹介

会で幼児洗礼を授かりました。高校

生まれは北九州の小倉で、小倉教

元田勝哉神父

髙田・直江津 糸魚川協力司祭 第263号

新潟地区

X

便

り

地

2017年 新潟教区 青年の集い

りました。 ランカ・インドネシアと多岐に渡 者の国籍は日本・フィリピン・スリ 新潟・秋田から集まりました。参加 なバックグラウンドを持った青年が の集いが新潟教会にて行われ、様々 2017年11月4日・5日に青年 年齢や生活環境にも多様性があ

ン人の青年が作ってくれたフィリピ りと進んで行き、夕食にはフィリピ 歌イントロクイズ・分かち合い・祈 ができました。その後集まりは、聖 行ったミニゲームで打ち解けること 張している様子でしたが、 参加者が多かったため、初めは皆緊 から始まりました。互いに初対面の 務めて下さった古山一輝さんの挨拶 私たちの集いは今回青年会代表を 最初に

> ご任命が決定したのは今回の集い には努力が必要です。」 思いますが、それを一致させること 性を保つことは割と容易であるとは し、そして初めてそこに生き生きと る教会にも多種多様な部分が存在 分があるように、キリストの体であ りました。「ひとつの体に様々な部 デオの中で大司教様は次のように仰 に、分かち合いが行われました。ビ 今回の集いでもこのビデオを題材 たのはまだ記憶に新しいことです。 Tube上で離任メッセージを下さっ ン料理を皆で頂きました。 した共同体が生まれてきます。多様 |前でしたが、大司教様がYou

物事に対する考え方など多岐に渡 しました。それは文化・言葉の壁・ 努力に伴う困難を、身をもって経験 私たちは集いの中で、この **一**致

菊地大司教様の東京大司教

青年の集い集合写真

神父様、ラウール・バラデス神父 では想像もつきませんでした。神様 実り豊かなものになるとは企画段階 を頂きました。ここまでこの集いが 様、伊藤幸史神父様に多大なご支援 をはじめ、 とができたのではないかと思います。 も、一致することの喜びを感じるこ しかし私たち参加者は困難の中で のなされるわざの不思議を感じ、 青年担当司祭の坂本耕太郎神父様 圧倒されそうでもありました。 **菊地大司教様、元田勝哉**

謝するばかりです。 (新潟教会 ラファエル 遠藤凌輝

思っています。そのためには言うま 主に信頼し、 でもなく、皆様の祈りとご協力が必 行いをもって、 コ)の生き様の素晴らしさを言葉と ストと聖人たち(特に聖フランシス し、また、信者でない方々にはキリ トしてゆきたいと思っております から、どうぞよろしくお願いいたし の実践に励んでゆきたいです。これ 要不可欠ですので、ご協力のほど宜 しくお願いいたします。 すべての人を呼びかけておられる 々の信仰生活を歩めるようサ 希望を携えて、隣人愛 伝えていきたいと

2018年 新潟教区会議・集会等日程

2018年1月1日現在

3月27日(火) 13:15~	新潟司教館
6月5日(火)	司祭の集い会場
7月17日(火) 13:15~	新潟司教館
9月3日(月)~9月4日(火)	会場未定
11月19日(月) 13:15~	新潟司教館
(東京教会管区代表者会議 7月3日(火)~4日(水) 会場 札幌教区)	

○ 評議会・司祭の集い等日程		
司祭代表者会議	3月27日(火)15:30~3月28日(水)昼食	新潟司教館
聖香油ミサ	3月28日 (水) 10:00	司教座聖堂
司祭の集い	6月4日(月)~6日(水)	秋田地区で開催
司祭代表者会議	11月19日(月)15:30~11月20日(火)昼食	新潟司教館

○ 集会等		
合同洗礼志願式	2月18日 (日)	司教座聖堂
列福10周年米沢殉教祭	7月1日(日)	
さいたま教区・新潟教区司祭合同黙想会	9月24日(月)~28日(金)	中軽井沢
教区信徒大会	9月29日 (土) ~30日 (日)	
東京教会管区司祭研修大会	10月22日 (月) ~24日 (水)	